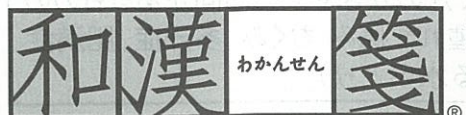


服用前にこの説明書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう保管してください。



汗っかきで、水太りの ぽっちゃり肥満に効く

〈販売名〉 ロート防已黄耆湯錠a
ほういおうぎとうじょう

漢方製剤

第2類医薬品

知っておきたい商品特長

- おなかがプヨプヨしている、水太りのぽっちゃり肥満を改善する効果があります。
- 汗をかきやすく、疲れやすいと感じている人の肥満症（水太り）、多汗症に効果があります。
- 膝関節が腫れて痛むなどの関節痛、むくみが気になる人にも効果的です。
- お腹をくだす（瀉下作用のある）成分は入っていません。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 高齢者
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - (5) 次の症状のある人：むくみ
 - (6) 次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

- まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

【効能・効果】 体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症：肥満に伴う関節の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満症（筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり）

【用法・用量】 次の量を1日3回食前又は食間に、水又はお湯で服用すること。

成人(15才以上)…1回4錠、5才以上15才未満…1回2錠、5才未満…服用しないこと

※食間とは、食後2～3時間を指す。

〈用法・用量に関連する注意〉(1)用法・用量を厳守すること。(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

【成分・分量】 12錠中 防已黄耆湯エキス3200mg（ボウイ5.0g、オウギ5.0g、ビャクジュツ3.0g、ショウキョウ1.0g、タイソウ3.0g、カンゾウ1.5gより抽出）を含む。添加物として、クロスCMC-Na、CMC-Ca、無水ケイ酸、ステアリン酸Mg、タルク、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、カルナウバロウを含む。※本剤は天然物（生薬）のエキスをを用いているため、錠剤の色が多少異なることがある。

【保管及び取り扱い上の注意】(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。(2)小児の手の届かない所に保管すること。(3)他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる）(4)湿気により、変色など品質に影響を与える場合があるので、ぬれた手で触れないこと。(5)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。なお、使用期限内であっても一度開封した後は、なるべく早く使用すること。(6)ビンの中の詰め物は、輸送時の錠剤の破損を防止するために入れてあるので、開封後は捨てること。

知っておきたい肥満に関する数字

- 一般的に太っているか、太っていないかの判定には「BMI」や「標準体重」を使って調べることができます。

【自分のBMI・標準体重を計算してみましょう。】

■ BMI $\frac{\text{体重}(\text{kg})}{\text{身長}(\text{m})^2}$ = 体重 $\frac{\text{kg}}{\text{身長}(\text{m})^2}$

例) 身長172cm、体重75kgの人のBMIは、 $75 \div (1.72 \times 1.72) = 25.35$

【BMI目安】

BMI	18.5未満	18.5～25未満	25以上
判定	低体重	普通体重	肥満

■ 標準体重 $\text{kg} = 22 \times \text{身長}(\text{m})^2$

例) 身長172cmの人の標準体重は、 $22 \times 1.72 \times 1.72 = 65\text{kg}$



- 適切な食事と適度な運動も大切です

食べすぎや、甘い飲み物、アルコールなどの過剰摂取にも注意し、バランスのよい食事と、適度な運動を心掛けましょう。

～体質研究から生まれた～

『和漢箋®(わかんせん)』は、体の内部機能に着目した漢方薬シリーズです。

わたしの漢方。



www.wakansen.com

お問い合わせ先：お客さま安心サポートデスク

この商品をお使いになってのご意見・ご要望また、ご不満な点などをお聞かせいただけませんか。

「あなたに応えたい」サポートデスクです。

東京：03-5442-6020 大阪：06-6758-1230

受付時間 9:00～18:00（土、日、祝日を除く）